

経営協議会学外委員会からの主な意見等への対応状況＜平成 28 年度＞

経営協議会	学外委員からの主な意見等	対応状況
<p>第 92 回 (平成 28 年 12 月 22 日)</p>	【研究推進機構の組織見直しについて】	<p>組織見直しに伴い、国際戦略室に教育と研究それぞれの国際戦略を担当していた特任教員、客員教員を配置し、多様な提案を行える体制を整えるとともに、国際戦略室に置かれる国際戦略会議に教育と研究の戦略を担当する理事、国際の業務を担う組織の長、研究戦略統括室から統括 URA、また、事務方から 2 名の副理事に加え、研究推進・教務・学生の各課長を構成員とし、常に学内組織との連携を図れるような体制としている。</p>
	【IR 推進体制の強化について】	<p>IR 室を平成 29 年 2 月 1 日に設置し、室長、副室長、室員に加えて IR 専門員を配置した。</p> <p>IR 室は、教学 IR や研究 IR 等を意識しつつ、従来の業務の仕方や職員のリソース配分等の業務 IR についても実施する。</p> <p>教学、研究、業務等に関する現状の分析結果を学内構成員に開示し、IR 活動に関する学内の理解を深め共通認識が得られることを目指し、もって大学の次なる戦略に資する活動につなげる。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 恒常的に運営費交付金の受入額が減少している現状では、業務 IR が非常に重要だと考えている。従来の業務の仕方や職員のリソース配分等、この業務 IR は是非活用していただきたい。 ・ IR を担う部門においては、学内における極めて高いコミュニケーション能力が求められる。 	